

学校教育目標		元年度重点目標	中間報告(成果と課題)
日本国憲法に基づき心身の調和的発達を図るとともに、将来社会の発展と文化の創造に、寄与できる人間を育成する。		1 生徒の希望する進路の実現につながる学力の定着と、それを可能にするために授業の改善をはかる。	授業の工夫・改善を一層進めるとともに、個々に応じた学習補習、検定指導等に努め、学力の定着を進めている。
重点目標(中長期的)		2 「あたりまえのことがあたりまえにできる生徒」の育成。特に生徒の社会性を育成するため、規範意識の醸成、コミュニケーション能力の向上を目指す。	規範意識や社会生活上のマナー向上に努めているが、より一層の努力が必要になっている。
地域から信頼される学校 生徒の進路を保障する学校 全人的発達を促す学校		3 互いの人格を尊重し、人権侵害であるいじめや体罰のない安心して学習に取り組める環境づくりに努める。	学年や係からの通信、職員研修を深め、引き続き安心して安全な学校づくりに努めていく。
		4 家庭・地域・社会との連携を強化し、地域の教育力を学校の教育に生かす。	P T A、同窓会はもちろん、地域、小学校や中学校への通信配付・訪問などにより、引き続き地域理解に努めていく。高大連携の活動もすすめる。
教育活動	元年度重点目標	評価項目	中間報告(成果と課題)
	1 生徒の希望する進路の実現につながる学力の定着と、それを可能にするために授業の改善をはかる。	高校3年間を見通した進路指導の構築	各学年が年間計画に沿って実行している。1学期は就職試験対策講座を繰り返し開催した。今後も引き続き生徒の進路実現に向け、学年と係で連携を図っていきたい。
		生徒の学習意欲・学力向上につながる教育課程および授業づくりに向けた取り組み	コース及び講座編成に関して説明会を開き、授業の目標と内容について生徒に伝えることができた。
	2 「あたりまえのことがあたりまえにできる生徒」の育成。特に生徒の社会性を育成するため、規範意識の醸成、コミュニケーション能力の向上をめざす。	規範意識の向上	朝の駅頭指導では、馬流駅・小海駅の巡視で挨拶をしながら身嗜み指導を行った。教科担任、H R担任を中心に、学校全体で日常的に行う指導を継続する。生徒会との連携を強化したい。
生徒会の主体的活動の推進及びコミュニケーション能力の向上		八ヶ嶺祭では、多くの生徒が活動に主体的に取り組み、コミュニケーションをとりながら活動できた。また壮行会や生徒大会も主体的に取り組めた。	
学校運営	3 互いの人格を尊重し、人権侵害であるいじめや体罰のない安心して学習に取り組める環境づくりに努める。	いじめなど人権侵害の予防と相談活動の充実	継続的にカウンセリングを行うことで、状況改善を図っている。生活環境の変化や友人関係の悩みなど、心身の不調を訴える生徒状況を把握し、面談とその後の指導に繋げている。これからも学年、養護教諭、生徒指導係と連携して、早急に対応したい。
		メール・掲示板等のネットを利用したコミュニケーションマナーの徹底と、ネット犯罪防止の支援	入学予定者の準備登校時に外部講師によるネット犯罪防止講話を実施した。定期的に通信で呼びかけ、同時にH Rで指導している。これからも指導を継続したい。
		人権意識の向上と、人権侵害しない生活態度の育成	6月に人権映画『万引き家族』鑑賞をした。アンケートをみると、内容がわかりやすく、家族の絆と犯罪について考えさせることができた。
	4 家庭・地域・社会との連携を強化し、地域の教育力を学校の教育に生かす。	PTA活動の充実	会員役員協力のもと、活動を計画通りに行ってきた。なかでもソフトバレー大会、農産物バザーについては、多くの会員にご協力を頂き、感謝している。
地域に対する学習と地域活動への積極的参加		ボランティア班や軽音楽班にとどまらず、教職員も積極的に地域の各種行事に参加して、地域の皆様との交流を深めた。八ヶ嶺祭では一学年が「地域」をテーマに展示発表をして学習を深めた。後期においても、より多くの生徒が関わる地域活動に取り組みたい。	